

令和3年度 豊橋市市民協働推進補助金 事業報告



補助金の種類	団体	事業
つつじ	松井町愛橋の会	松井町愛橋の会
つつじ	OMOTEHAMA おかん	～裸足で海を走りたい。 表浜おかんの大いなる野望～ 表浜海岸クリーン活動
つつじ	SEA SAFETY 小松原	表浜海岸の避難路整備、 海岸保全、避難訓練
くすのき	駐車場にさざんかの花 を咲かせる会	さざんかの花植樹・育成維持管理
くすのき	三河生物同好会	創立 70 周年記念 「三河の自然誌」の発行
わかば	東 SDGs の会	へちまで地球を守ろう
わかば	勝手にまちなか図書館応援隊	Let's go! まちなか図書館
わかば	花園ぷらす	商店街の賑わい創造
わかば	Coder Dojo 豊橋	Hour of Code in 豊橋 & CoderDojo 豊橋の展開
わかば	柳生川の生態系を守る会	地域河川のビオトープ保全活動
わかば	三河材の普及を目的とした 木育プロジェクトチーム	三河材の普及を目的とした 木育プロジェクト

市民協働推進補助金について

- ・つつじ補助金 設立後 5 年未満 補助率 10/10 上限 5 万円
- ・くすのき補助金 設立後 2 年以上 1 回目 補助率 2/3 2 回目 補助率 1/2
3 回目 補助率 1/3 3 回とも上限 30 万円
- ・わかば補助金 若者の活動団体 補助率 10/10 上限 10 万円

令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	松井町愛橋の会
団体名	松井町愛橋の会

項目	内容																																																																																																		
<p>事業の概要 (取組みの内容)</p> <p>※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p><u>歩道橋の通行者の安全(校区の小学校へ通学する子供を含む)</u></p> <p>②歩道橋の景観保護 ③歩道橋の経年劣化事業 これらを解決するため ①枯葉等の清掃により歩行の安全確保 ②景観保護 ③歩道橋の目視点検による経年劣化等の発見を行う</p> <p>毎月第2水曜日の午前9時から1時間ほど実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回数</th> <th>月</th> <th>実施日</th> <th>曜日</th> <th>参加者</th> <th>参加者氏名</th> <th>記事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4</td> <td>7日</td> <td>水</td> <td>3</td> <td>加藤、光島、田野、小谷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>5</td> <td>12日</td> <td>水</td> <td>5</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>6</td> <td>9日</td> <td>水</td> <td>5</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷</td> <td>県により法面の樹木伐採</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>7</td> <td>7日</td> <td>水</td> <td>5</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>8</td> <td>11日</td> <td>水</td> <td>5</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>9</td> <td>8日</td> <td>水</td> <td>7</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野、吉光</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>10</td> <td>6日</td> <td>水</td> <td>6</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11</td> <td>10日</td> <td>水</td> <td>6</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>12</td> <td>8日</td> <td>水</td> <td>5</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>1</td> <td>12日</td> <td>水</td> <td>5</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>2</td> <td>9日</td> <td>水</td> <td>7</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野、中西</td> <td>橋樑の樹木伐採</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>3</td> <td>9日</td> <td>水</td> <td>6</td> <td>加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野</td> <td>橋樑の竹藪伐採</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>65</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>総事業費： 61,661 円 (内補助金： 50,000 円)</p>	回数	月	実施日	曜日	参加者	参加者氏名	記事	1	4	7日	水	3	加藤、光島、田野、小谷		2	5	12日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷		3	6	9日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷	県により法面の樹木伐採	4	7	7日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷		5	8	11日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷		6	9	8日	水	7	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野、吉光		7	10	6日	水	6	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野		8	11	10日	水	6	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野		9	12	8日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野		10	1	12日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷		11	2	9日	水	7	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野、中西	橋樑の樹木伐採	12	3	9日	水	6	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野	橋樑の竹藪伐採	計				65		
回数	月	実施日	曜日	参加者	参加者氏名	記事																																																																																													
1	4	7日	水	3	加藤、光島、田野、小谷																																																																																														
2	5	12日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷																																																																																														
3	6	9日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷	県により法面の樹木伐採																																																																																													
4	7	7日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷																																																																																														
5	8	11日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷																																																																																														
6	9	8日	水	7	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野、吉光																																																																																														
7	10	6日	水	6	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野																																																																																														
8	11	10日	水	6	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野																																																																																														
9	12	8日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野																																																																																														
10	1	12日	水	5	加藤、牧野、光島、田野、小谷																																																																																														
11	2	9日	水	7	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野、中西	橋樑の樹木伐採																																																																																													
12	3	9日	水	6	加藤、牧野、光島、田野、小谷、岡野	橋樑の竹藪伐採																																																																																													
計				65																																																																																															
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<p>毎月清掃することにより町内の方、通学する子供達から以下の意見をいただきました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・階段がきれいになった。 ・枯葉等の堆積が無くなり安全に歩行ができる。 ・階段付近の法面の樹木の伐採により景観が良くなった。 ・活動により歩道橋の不安全箇所を発見し早期の改修が行われ喜ばれている。 ・また、参加高齢者とのコミュニケーションも向上し健康管理を含め憩いの場所となった。 																																																																																																		
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、本年同様継続実施するが市の補助金が終了する事から ・消耗品の補填が課題。また、歩道橋は県(東三河事務所)の管理建築物であり道路法面から伸びる樹木伐採に苦慮している。 																																																																																																		

様子のわかる写真および説明



令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	～裸足で海を走りたい。表浜おかんの大いなる野望～ 表浜海岸クリーン活動
団体名	OMOTEHAMA おかん

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容)</p> <p>※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p>月に1度海岸でビーチクリーンを行う。</p> <p>令和3年度ビーチクリーン実績 4月4日 30人 5月2日 関係者のみ9人 6月6日 関係者のみ7人 6月20日 関係者のみ6人 8月15日 19人 9月15日 関係者のみ4人 10月10日 39人 11月7日 21人 12月6日 40人 R4.1月9日 56人 R4.3月13日 関係者のみ4人 R4.3月27日 関係者のみ4人(今後の実施についての打合せも兼ねる)</p> <p>総事業費：43,265円 (内補助金：43,000円)</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 海岸や駐車場がきれいになり、景観的にも安全的にも良好となる。 • 海岸をしている人も参加し、利用者のモラル、意識が向上する。 • 人間だけではなく、海岸に上陸するウミガメも産卵がしやすくなる。
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 今後も毎年、月に1回、ビーチクリーンを行います。 • 他の団体などとも一緒にビーチクリーンを行い、海岸が安全に利用できるよう、アカウミガメが産卵しやすいように努めます。 • 活動自体は月1回なので、海岸のゴミに対しては、捨てるもすぐ捨てられたり、海から流れ着くので、微力にはなりますが、活動を継続すること、Instagramなどで、海岸の状況を発信することで、いろんな人に表浜の現状を知ってもらいたいと考えています。

2021.12月 みんなでゴミを拾っている様子



2021. 10月大きなタイヤを転がして集めている様子



2021. 12月ゴミと参加者の集合写真



令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	津波避難路の整備、海岸保全、避難訓練
団体名	SEA SAFETY 小松原

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容) ※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p>4月20日 草刈り・整備 8:00~11:00 5人 4月21日 草刈り・整備 8:00~11:00 5人 6月25日 草刈り・整備 8:00~12:00 5人 7月27日 草刈り・整備 8:00~11:00 5人 11月10日 草刈り・整備 8:00~11:00 5人 11月14日 津波避難訓練 8:00~11:00 100人 11月26日 津波避難訓練 13:00~14:00 10人 12月12日 堆砂垣設置 9:00~11:00 30人 1月21日 草刈り・整備 8:00~11:00 5人 2月25日 草刈り・整備 8:00~11:00 5人 3月13日 草刈り・清掃 8:00~11:00 20人</p> <p>総事業費：53,243円 (内補助金：44,000円)</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 津波避難路の整備を行ったことで、いつ災害が発生しても、安全に避難ができる状態を保つことができた。 避難訓練を実施することで、海岸利用者が実際に整備した避難路を使って非難するシミュレーション及び津波に対する意識を高めた。 また、本活動を別エリアで実施することを望む団体「王寿園サーフィン倶楽部」へ技術指導、サポートを実施し新たに避難路を整備する団体の設立へ寄与した。
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 災害はいつ起きてもおかしくない状態が続いているため、今後も整備を継続し、発災した際に人的被害を減らし多くのひとの人命を救えるよう活動していく。 また、王寿園サーフィン同好会のような団体の設立支援、活動支援を行いより広域での減災の一助となるよう努めたい。

様子のわかる写真および説明



草刈り・整備のようす



海岸清掃のようす

表浜津波避難訓練2021
 令和3年11月14日(日) 朝9:00~11:00
 集合場所: 小松原海岸トイレ付近 (正南館前の海岸トイレ付近)
 主催: 社会福祉法人王寿會 (Instagram: ou.jukai)
 参加費: 参加無料! となたでも参加大歓迎!
 訓練内容: 津波避難訓練
 先着300名様 素敵な景品が当たる 富くじあります!!
 【トクナウパケ】スペシャルランチボックス
 【アロコトウク】焼きたてドリップコーヒー
 【八百五加増】豪華なスイーツ
 【砂袋 (ともべん)】素敵な弁当
 【ライブアート画家 部】ライブ画 (色紙)
 【サーファーズ9】サーフキア
 【道の駅とよはし】500円商品券
 【そば屋】200円商品券
 参加者にペットボトルドリンクあります!
 参加費にペットボトルドリンクあります!

避難訓練 (合同開催) チラシ

令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	さざんかの花植樹・育成維持管理
団体名	駐車場にさざんかの花を咲かせる会

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容)</p> <p>※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p>11月7日(日)に会員・自治会・他有志15名にて8時より午前中いっぱいかけて150本植樹を行いました。</p> <p>尚、予定していた入り口付近がコンクリートが埋まっており、植樹箇所を一部変更して入り口から見て右側にも植樹をしました。当初、右側は隣地との境が曖昧で地主が分からず、植樹はしない事としていましたが、校区の人が地主と分かり急遽の植樹となりました。</p> <p>又、今回は、自治会合同の草刈りを2回実施し、別に隣地右側法面の草刈りを有志4名にて行いすっきりとなりました。</p> <p>今回は、植樹の本数が多くユンボにての穴掘りとなりました。</p> <p>11月の植樹後、12月に防草シートを設置。その後も月1回程度会員が現地に出向き様子を確認しました。</p> <p>総事業費： 330,667円 (内補助金： 220,000円)</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・隣地法面の草刈りをしたことにより、垣根がすっきりとして明るく、利用し易くなったと思います。 ・今回も会員・自治会・有志の方総勢15名にて何とか午前中に終わることができたのは、参加者全員が『明るく、利用し易い駐車場にしよう』と一丸となって取り組んだ結果ではないでしょうか！ 又、この取り組みを、“市民館だより”に取り上げられ、初めて知った方もおられました。 ・今回も年配の有志の方も1名増え“老いて益々盛ん”なことを痛感しました。
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本は、自治会と合同で維持管理を進めていきます。 ・また、今回も年配の有志の方の参加があり、声をかければ皆さん協力してくれますので、いかに多くの方に声をかけるかが、校区の活動を活発に出来る鍵となりそうです。

様子のわかる写真および説明



令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	創立70周年記念「三河の自然誌」の発刊
団体名	三河生物同好会

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容) ※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p>本会の創立70周年記念として「三河の自然誌」を発刊する事業です。主に動植物を中心として、植物、動物、昆虫、野鳥、魚類など最新の情報をもとに、記録だけでなく地域性を発揮した身近な動植物の世界を紹介する。</p> <p>5月16日(日) 編集会議 カリオンビル2F 10人 18:00-19:00</p> <p>7月11日(日) 編集委員会 東陵地区市民館 5人 18:00-20:00</p> <p>7月31日(土) 編集委員会 東陵地区市民館 5人 18:00-20:00</p> <p>9月7日(火) 「続・三河の自然誌」完成</p> <p>9月11日(土) 執筆者会議 東陵地区市民館 8人 19:00-21:00</p> <p>総事業費:580,800円(内補助金:300,000円)</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民館活動を通じて紹介する。 ・小中学校(市内)に配布(75校)。 ・執筆者個々がメディアなどに紹介。 ・会の観察会などで紹介。 ・豊橋市自然史博物館で紹介、希望者には配布。
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今回収めた情報は現段階のものであり日々刻々と自然環境は変化していくものと思われる。 ・したがって終わりがなく、更に継続して調査活動をして、その変動を記録していくことが肝要であり、使命でもある。



表紙

豊橋公園、豊川

三河の鳥種

アヒスズク、イロハシギ

ハギクマウ

アサギシギ、タビ、アユ

裏表紙

石巻山を含む三河山地

本誌の発行所（1950年）

表紙海岸

令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

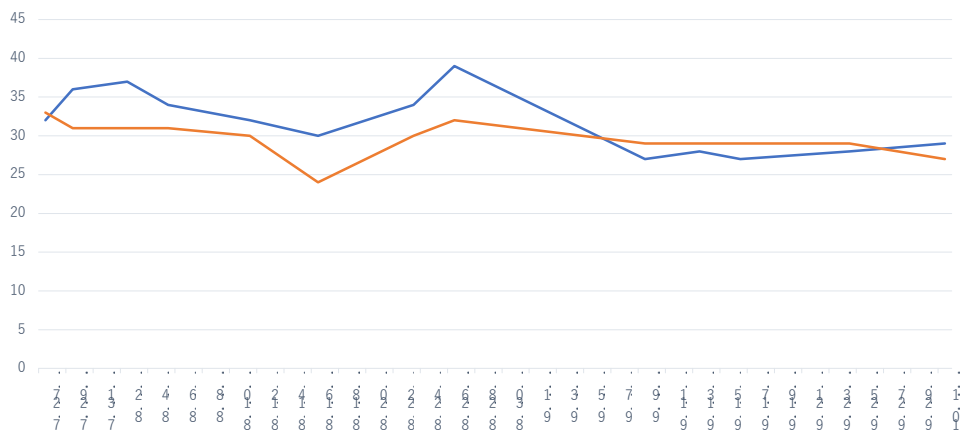
事業名等	へちまで地球を守ろう
団体名	東SDGsの会

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容) ※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p>～活動目標～ へちまを育て緑のカーテンを作り、室温の上昇を抑えると共に、収穫したへちまでスポンジを作りプラスチック削減に取り組む。</p> <p>～活動内容～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 土壌準備 体育教官室南側の窓の下の土の草取り，土を耕し，肥料・培養土を加える。(7月下旬) 2. へちまの苗を入手して植える。(7月下旬) 3. 体育教官室の室温の測定(7月下旬～10月上旬) 3. 支柱とネットの設置(8月中旬) 4. 肥料・培養土の追加(9月上旬) 5. へちまの収穫(10月上旬) 6. スポンジの作成・掃除への利用(12月) 7. 活動の発表(1月) 8. 振り返り(3月) <p>総事業費：2,449円(内補助金：2,000円)</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 植え付けの時期が遅かったことから、8月中はへちまの生育が悪く、エアコン設定温度(室温)に大きな変化は見られなかったが、9月以降は約3℃設定温度を下げる事ができた。 ・ また、緑のカーテンを作る上で得られたへちまをスポンジとして掃除で活用した。 ・ 以上の結果をSDGsの校内発表会で発表した。
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ へちまを育てて収穫した種を後輩に渡すしてへちま栽培を拡大するとともに、地球温暖化やマイクロプラスチックの問題について同時に周知したい。

取り組み① 緑のカーテン



取り組み② 気温の測定



取り組み③ へちまのスポンジ



令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	Let's go まちなか図書館
団体名	勝手にまちなか図書館応援隊

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容)</p> <p>※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p>まちなか図書館意見交換会 5月18日 参加者 10名</p> <p>まちなか図書館本配架ボランティア 参加者 14名</p> <p>8月17日、18日、20日(19日は天候の影響により中止)</p> <p>まちなか図書館イベント実施にむけての事前準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベント企画会議 8月30日 参加者 17名 ・グループに分かれての活動 <p>→SNSチーム(SNSでのPR、取材、ワークショップ提案&運営) 7名(謎解きチームとの兼任1名)</p> <p>謎解きチーム(謎解きイベントの問題づくり、当日の謎解きイベント運営) 7名</p> <p>チラシチーム(チラシとポスターの作成、高校等への配布) 8名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学文化祭でイベント実施(まちなか図書館イベント実施のリハーサルとして) <p>→10月23日 運営スタッフ 13名 参加者 22名</p> <p>ワークショップ 英字新聞でエコバック作り ピーズアクセ作り</p> <p>→10月24日 運営スタッフ 11名 参加者 32名</p> <p>謎解きラリー 午前と午後2部制での実施</p> <p>アンケート実施</p> <p>10月に高校生へのアンケート調査実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなか図書館にてイベント打ち合わせと現地調査 11月20日 参加者 12名 ・まちなか図書館オープンお祝い 11月27日 参加者 5名 ・イベント景品準備(エコバッグ、参加賞のしおり) <p>まちなか図書館イベント実施 12月19日 運営スタッフ 15名</p> <p>まちに飛び出す謎解きラリー 参加者約60名</p> <p>ワークショップ 参加者約60名</p> <p>→英字新聞でエコバッグ作り</p> <p>応援隊オリジナルエコバッグ作り</p> <p>ラッキースター作り</p> <p>オープンキャンパスで高校生へのまちなか図書館紹介 英字新聞でエコバッグ作り 3月26日 運営スタッフ 6名 参加者 18名</p> <p>総事業費：106845円(内補助金：100000円)</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換会では、まちなか図書館の館長様と市役所の担当者様とまちなか図書館に期待することや質問を行った。まちなか図書館を応援して行くための現状の把握、問題点を理解することができ、応援隊の活動を明確化した。 ・配架ボランティアでは、オープン前の図書館に入る。貴重な経験となった。実際に入ることによって館内の様子を知ることができ、SNSなどでアピールできるきっかけとなった。 ・参加した応援隊の隊員も本への関心を持つことができた。文化祭ではリハーサルとしてイベントを開催。限られた期間の中、実際に自分たちで

	<p>企画、運営を行った。集客方法、必要経費の算出、スケジュール管理、隊員としての自覚など、自分たちに欠けていることが何なのか理解した。謎解きは難易度が高すぎたとの意見があり、本番までに改善が必要になった。実際に運営したことで、ルールが曖昧な面も目立った。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 謎解き以外にも、ワークショップ提案へ向けて英字新聞でエコバック作り、ビーズアクセサリー作りを実施。リハーサルで行ったビーズアクセサリー作りだが、初心者には難しく、時間と労力がかかりすぎるとのことで、残念ながら提案へはいたらなかった。当日はそれなりの集客ではあったが、予約の段階では枠が埋まらず、当日の声掛けで集める状態だった。 • まちなか図書館開館までにSNSでPR、市内の高校に作成したポスター、チラシを配布、掲示を行い、認知度の向上を図る。 • イベント当日、予想よりも多くの方が参加してくださり、イベントは大成功となった。参加者からのアンケートでは「また開催してほしい」「楽しかった」などの感想をいただいた。 • イベントを開催したことで、再び足を運んでもらうきっかけとなれた。謎解きラリーではまちなか図書館周辺のお店と協力して行ったことで、まちなか活性化へ貢献できた（アンケートでは「知らなかったお店を知ることが出来てよかった」「今度利用したいと思った」などの意見をいただいている）。 • インスタグラムは0の状態からはじめ、継続的にまちなか図書館のPRを行ったことで現在はフォロワーが250人を超えた。
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 学生目線で活動し、中高生などの若者を集めることを目的として行ってきたが、当日の参加者は若者ほぼゼロ（学校でポスターを見て参加してくれた高校生は1名いた）、小学生や保育園児などの子供連れの家族が大半だった。 <p>→本や図書館に関連したワークショップやイベントに縛られすぎている気もするので、今後はもっと若者目線で、若者たちが参加したいと思うようなイベントとワークショップを提案、開催すべきだと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 集客の方法→SNSで告知して終わり、チラシやポスターを配布して終わりではなく、駅などで自分たちの手でチラシ配布をしたり、当日も駅などで声掛けしたりするなどすればよかった。 • 謎解きの難易度高すぎ問題→若者目線で若者を対象として作ったものだったので、当日、子供たちには難しいとの意見が大多数を占めてしまった。難易度別に問題を作る、もっと簡単にする、ヒントをもっと分かりやすいものにするなどすればよかった。

様子のわかる写真および説明



令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	商店街の賑わい創造
団体名	花園ぷらす

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容) ※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p>地域の方々や学生、教授から思いの詰まった本を集めて〇円本屋さんというイベントを行い商店街の賑わい創造に貢献する。今年度は3回行い本というツールが賑わい創造に効果的なのかどうかを調査する。また、豊橋の問題の1つとされている野良猫を保護している団体と協力して保護猫譲渡会又はパネル展を開いて問題の意識向上を図る。同時にペット写真コンテストを開き、動物への思いやり創造+商店街の賑わい創造に繋げる。また、まちなか広場でビブリオバトルを開催し、商店街への呼び込みを図る。〇円本屋さん終了時に余った本はNPO団体の寄付にする。年度末の3月に今後の課題をまとめてレポートを作成する。</p> <p>総事業費：66,767円（内補助金：66,000円）</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<p>第1回目 8月21日 参加者102人 「〇円本屋さん」 成果として本を用いたイベント且つ〇円というイベントでは人の呼び込みに効果的であることが分かった。特にご家族で参加している割合が多かった。</p> <p>第2回目 11月27日 参加者は2回目、3回目合算して119人 「〇円本屋さん」 秋イベントではリピーターが一定数いた。また、知人から教えてもらってきたという人も多く、商店街の魅力の1つである人との繋がりが感じられた。イベントのために商店街に立ち寄った足で商店街のお店で買い物をしている人も見られた。</p> <p>「ペット写真コンテスト」 ペット写真コンテストは野外で実施したため、道行く人が足をとめ商店街に賑わいが生まれやすくなっていた。</p> <p>「ビブリオバトル」 まちなか図書館オープニングイベントでビブリオバトルを行い、花園商店街への呼び込みと本の魅力発信を行った。</p> <p>第3回目 11月28日 「〇円本屋さん」</p>

	<p>「ペット写真コンテスト」 2つのイベントとも内容は2回目と同じ。</p>
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 課題としては2点挙げられる。 • 1点目は商店街のメインターゲット層であるご高齢の方をどう呼び込むかである。今回はターゲット層を絞らずに実施したが、イベントを通して客層に占めるご高齢の方の割合が低かった。 • 2点目はイベント実施日だけではなく、継続的に賑わうためにはどうすればいいかである。イベント実施日でない日の商店街は実施日と比べると人が少ないため、このギャップを埋める案が必要だと感じた。 • この2点を解決するために、メインターゲットであるご高齢の方々が定期的に足を運びたくなるような事業を考えること、つまり商店街のファンを増やすことが商店街の賑わい創造に繋がると分析した。

第2回 0円本屋さん+青空図書

地域の方々から集めたリサイクル本で開いた本屋さんです。
花園商店街に椅子を設置し外で読めるようになっています。
自宅に眠っている本を当日寄付していただくことも可能です！
余った本は寄付され、NPO団体の支援に繋がります。

2021/11/27(土)・28(日)
10:00~16:00

ペット写真 コンテスト

可愛いペット写真大集合！
ペットのいろんな表情を見て癒されてください♡
投票も行われていますので、
お好きな写真に1票入れちゃいましょう!!

保護猫の パネル展

11/27
only

犬や猫との関わり方、
もう一度見直してみませんか？
豊橋市を拠点として活動をしている
"一般社団法人めにもるあいす"さんの
パネルを借りて学生がパネル展を行います！

花園商店街 HANACOYA

豊知大学花園ふらじ
Twitter Instagram



冬加団体
めにもるrights
NPO法人てび



令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	Hour of Code in 豊橋 & CoderDojo 豊橋の展開
団体名	CoderDojo 豊橋

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容)</p> <p>※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p>子供向けプログラミング教材を用いた初心者向けのプログラミング体験イベント「Hour of Code 夏休み in 豊橋」、「Scratch Day & Hour of Code in Sozo Univ」は、コロナウイルス感染症の影響のためほぼ中止となりました。興味を持った子供が定期的に学べる場として、プログラミング道場「CoderDojo 豊橋」(火曜・木曜 16:30~18:00)実施しました。</p> <p>■Hour of Code 夏休み in 豊橋(依頼のあった小学校2校のみ実施)、Scratch Day & Hour of Code in Sozo Univ については中止。「青少年のための科学の祭典」(東三河大会、1/24、ココニコ)への出展は当初オフライン開催となっていました。オンライン開催となった。オンラインでの参加者はのべ46名のみとなりました。</p> <p>■CoderDojo 豊橋: 8月、10月~3月までの毎週火・木曜日に78回実施し、延べ514名が参加しました。</p> <p>■その他活動: 教員講習会(12ブロック現職研修参加校: 吉田方中学校, 吉田方小学校, 豊城中学校, 松葉小学校, 八町小学校の5校、8/19、参加者: 139名)として、小中学校職員に対して教員講習会を開催しました。牛川小デジタルクラブ、中野小コンピュータクラブについては、20人程の生徒を対象に Hour of Code の Minecraft チュートリアル、micro:bit や iPad 連携ロボット等を実施し、計7~8回、参加者のべ132名が参加となりました。</p> <p>本事業を通じて、延べ参加者数は1047名となりました。 総事業費: 127,738円 (内補助金: 100,000円)</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「Scratch Day & Hour of Code」等は、春から秋のイベントがほぼ中止としたため、小学校2校とオンラインイベントの視聴参加のみとなりました。 CoderDojo 豊橋については、コロナウイルス感染症対応で9月を中止としましたが、残りについては対面実施しました。 その他の活動を含め、総参加見積1500人程度に対し、大幅に下回る1047名の参加となりました。 参加者は少なくなったものの、興味を持った子どもたちにコンピュータサイエンス教育を体験して貰え、教員講習会も行ったことで、児童・生徒だけでなく教員のコンピュータサイエンス教育に関する理解を高めることが出来たと考えています。

<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none">• 子供向けプログラミング教材を用いた初心者向けのプログラミング体験イベント「Scratch Day & Hour of Code」、および、興味を持った子供が定期的に学べる場としてのプログラミング道場「CoderDojo 豊橋」の実施については、実施体制や学生メンターの確保等には問題ないと考えています。• コロナウイルス感染症対応のためのオンライン開催には苦慮しており、今後も改善の必要性を感じています。電子コンテンツや電子教材については、今後も更新し充実できるよう、継続的な準備のための活動が必要だと感じています。• また、教える側であるメンターの人材拡充のため、学生だけではなく、学校教員や保護者・社会人へ広げるような講習会を企画していきたいと考えています。
---------------------------------------	---

様子のわかる写真および説明

- Scratch Day & Hour of Code in Sozo Univ 等は中止、Hour of Code 夏休みは希望した2校のみ実施しました。
- CoderDojo 豊橋：8月、11～3月までの毎週火・木曜日に78回実施、延べ514名が参加しました。
- その他にも小学校クラブや教員研修会に協力した



CoderDojo 豊橋の様子



教員研修会の様子



中野小コンピュータクラブの様子

事業名等	地域河川（柳生川）のビオトープ保全活動
団体名	柳生川の生態系を守る会

項目	内容
<p>事業の概要 （取組みの内容）</p> <p>※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 8/5（木）10時～13時 柳生川清掃（東小池橋～水車橋）・生物調査 : 参加者 25名 • 9/11（土）11時～16時 柳生川生物調査（下立合橋～上立合橋） : 参加者 20名 • 10/9（土）13時～16時 柳生川清掃（柳生橋～上立合橋）・生物調査 : 参加者 20名 • 11/7（日）9時～12時 秋の530運動・柳生川清掃活動(上立合橋～山中橋) : 参加者 15名 <p>※向山校区自治会のみなさんとの協働活動となりました。</p> <p>（・11/13（土）9時～12時） （朝倉川植樹メンテナンス大会 : 参加者 20名）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 12/13（月）13時～15時 柳生川清掃（東小池橋～下立合橋） : 参加者 15名 • 12/23（木）15時～17時 豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会 活動報告 : 参加者 10名 <p>総事業費：101,959円（内補助金：100,000円）</p>
<p>事業の成果等 （事業を実施した結果、どう変わったかなど）</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 柳生川に生息する生物の状況について、メダカの生息は確認されず、生息していないか、生息数が極端に少ないことが考えられる。それに対してカダヤシやアメリカザリガニ、ミシシippアカミミガメなどの外来生物は簡単に確認することができ、外来種による生態系が出来上がっていることがわかった。 • 川で拾うごみとしては、プラスチック製の袋や商品の包装などが多い。これらは大雨によって下流や海に流され、海洋ゴミ問題などに発展する可能性があることがわかった。 • 川に放置される廃棄物として、今年度、自転車をはじめ、原動機付自転車やノートPC、毛布などがあつた。廃棄困難なものを川に捨てさせない対策を考える必要性を感じた。
<p>今後の見通し （事業実施後の課題、今後の取組みなど）</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 活動場所について 今年度、豊橋中央高校周辺での活動にとどまった。今後、上流への活動場所の拡大と、柳生川とつながる幸公園・長三池での活動も計画する。 • 活動にあたっての「つながり」について 今年度、向山校区自治会のみなさんと秋の530運動にて合同で柳生川清掃をおこなうことができました。今後もこのつながりを継続しつつ、柳生川流域つながりで他の自治会にも合同清掃活動を提案し、柳生川が在来生物にとってのより良い生息環境であるとともに地域の憩いの場として守られ、活用されることを目的とした活動に発展させたいです。 • 行政機関との連携の強化

	<p>現在、柳生川では地下河川設置工事が行われている。過去に大雨による氾濫を私たちも経験しており、治水対策は重要であるため、「治水」と「環境」の両立を目指したいと考えています。</p>
--	--

様子のわかる写真および説明



※（上）生物調査の様子（8月～10月）

※（下）左からウシガエル(外来種)、アメリカザリガニ(外来種)、カダヤシ(外来種)



※川に埋もれた自転車の撤去（左）、川からあげた原動機付自転車（右）



※11/7（日）の秋の530運動の様子



※柳生川清掃の様子（12月）



※豊橋市生態系ネットワークづくり懇話会での発表の様子

令和3年度 市民協働推進補助事業 事業報告シート

事業名等	三河材の普及を目的とした木育プロジェクト
団体名	三河材の普及を目的とした木育プロジェクトチーム

項目	内容
<p>事業の概要 (取組みの内容)</p> <p>※イベントや会議など人が集まる事業を実施した場合は、実施日時及び参加者数を必ず記入してください。</p>	<p><u>104cafe (とよカフェ) との連携事業</u></p> <p>ライフポート豊橋内にある104cafeにて、三河材を用いた小物(①看板、②注文札、③予約札)を製作した。104cafeは「騒がしい喫茶店」をテーマに、子育てママと子どもが同じ空間で過ごすことのできる喫茶店である。製作にあたっては、104cafeで働くスタッフ(子育てママ)にお店に何が必要かの要望を尋ね、要望に沿って製作物を決定した。デザインの際には本プロジェクトのテーマでもある「木育」(：小さなころから木と関わる機会を提供など)を意識し、子供が安全に扱うことができ、かつお店の運営の際子どもとママたちの関わりを創り出せるような小物のデザインを意識した。加工は「メイカーズ・ラボ とよはし」のレーザー加工機を使用した。</p> <p>製作した小物を通して、子どもたちがより多く地域材と触れ合う時間を創出し、地域材をきっかけに子育てママ、お客さんなど様々な人々と関係を深めていくことを期待する。</p> <p>総事業費： 16,260円 (内補助金： 16,000円)</p>
<p>事業の成果等 (事業を実施した結果、どう変わったかなど)</p>	<p>今年度製作した小物は以下のとおりである。</p> <p>①看板(計2つ) 表裏で店のopen/closeを表す看板を製作した。</p> <p>②注文札(1セット：札10枚+スタンド) 注文を終えたお客さんに渡す札を製作した。子どもが持ちやすいサイズ感と角をとった丸みのあるデザインとした。各札には104cafeのメニューと動物や恐竜がイラストとして彫刻されている。</p> <p>③予約札 予約時間を把握でき、かつポストカードサイズのメニュー等が立てかけられる。時間を示す木札を取り外し可能とすることで、教育的側面も兼ね備える。</p> <p>事業の実施を通して地域材が店内のところどころに見られる温かみのある環境をつくりだすことができた。また、製作物をきっかけにお客さんや子どもたちとの関りが生まれることに期待する。</p>
<p>今後の見通し (事業実施後の課題、今後の取組みなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度まではプロジェクトの認知を目指し、より多くの市民と地域材を繋げることを意識し、玩具の製作及び配布を行ってきた。今回は例年に比べ、狭いコミュニティの中での活動ではあったが、より密接に市民の方々と関わり、要望に沿った地域材製品を製作したことによって地域材が持つ魅力を伝えることができたと考えられる。 ・今後の課題としては、活動範囲が小さかったため、「発信」することに力を入れる必要があると考えられる。

様子のわかる写真および説明



製作物① 看板



製作物② 注文札



製作物③ 予約スタンド



納品時の写真

トヨッキー基金



©豊橋市トヨッキー



◇みなさまからの寄附と同額を市からも積み立てるので、
寄附の効果は2倍になります！

市民協働推進補助金は、
トヨッキー基金（市民協働推進基金）から
交付されています。



豊橋市 市民協創部 市民協働推進課

〒440-8501

豊橋市今橋町1番地(西館4階)

TEL：0532-51-2483

FAX：0532-56-5128

MAIL：shiminkyodo@city.toyohashi.lg.jp